

日本ユニシス実業団バドミントン部が市内高校生を指導

12月11日、日本ユニシス実業団バドミントン部が、かみす防災アリーナでの強化合宿中に講習会を開催し、神栖高校、波崎高校、波崎柳川高校のバドミントン部員37人が参加しました。日本ユニシスには東京2020オリンピック男女混合ダブルス3位の渡辺・東野ペアをはじめ世界で活躍する選手が多数所属。参加した高校生たちは、日本トップレベルの選手から打ち方のポイントや練習方法などを学ぶことができ、とても勉強になったと話していました。



市では今後もトップスポーツ団体などを含むスポーツ合宿の誘致に努め、地域活性化や交流人口増加に向けたスポーツツーリズム推進事業に取り組んでいきます。

子どもたちがフナの放流を体験

11月30日、常陸川漁業協同組合は軽野小学校の3年生56人とともに、軽野港で約200kgのフナの稚魚を放流しました。同組合は、川や湖などの水産資源を増やすため、毎年ヘラブナやマブナの稚魚を川へ放流しています。また、自然豊かな川や湖を次の世代へ引き継ぐため、小学生を対象とした野外体験学習を実施しています。この日は、子どもたちにとって川に親しみ、川の大切さを考える貴重な体験ができた日となりました。



「わたしの主張」発表大会

11月27日に矢田部公民館で「わたしの主張」発表大会が開催されました。これは、将来の夢や希望、生き方、社会への提言などをテーマに自分の考えを発表するもので、小学生の部では佐藤ほの美さん(植松小・6年)が、中学生の部では藤代いづみさん(波崎一中・2年)が、それぞれ最優秀賞を受賞しました。佐藤さんは、東日本大震災で避難指示区域となった場所を訪れた経験から、震災や防災意識を忘れてはいけないと提言。藤代さんは、塾の先生の影響で考え方がポジティブになり、さまざまなことに挑戦できるようになった経験から、人との出会いの大切さについて発表しました。



佐藤さん

藤代さん

子どもを守ろう！ オレンジリボンたすきリレー

子どもの虐待防止を訴える「オレンジリボンたすきリレー」が、11月5日、県内4つのコースで実施されました。

鹿行コースは鹿嶋市役所からスタートし、神栖市を經由してさらに次の中継地である潮来市へ、虐待防止の象徴であるオレンジ色のたすきをつなぎました。



市内在住の犬飼豊紀さん ドローンレースで日本一に！

11月に熊本県で開催された阿蘇ドローンレース2021で、市内の犬飼さんが優勝しました。大会は2020年に第1回が開催され、今回は2回目。全国からトップクラスのドローンパイロット52人が参加し、阿蘇の雄大な自然を生かした高低差のあるダイナミックなコースで技を競い合いました。

コロナの影響で国外の大会は中止、国内大会の機会も限られる中、犬飼さんはブランクをものともせず、2年連続日本一に輝きました。



株式会社クラレ鹿島事業所から図書寄贈

株式会社クラレ鹿島事業所から、息栖小・軽野小・植松小・やたべ土合小に、約40万円分の図書が寄贈されました。これは、同事業所で行なわれている「クラレふれあい募金」によるもので、2013年から市内の小学校に対し輪番で寄贈されています。

児童の教育に役立ててほしいという願いを受け、子どもたちの学習活動に大切に活用していきます。



事業所長 有元さん(左)

鹿島臨海ロータリークラブからランドセルの寄贈

鹿島臨海ロータリークラブから、今春、市内の小学校に入学する子どもたちへ、入学祝いとしてランドセル30個が寄贈されました。

このランドセルは、必要とする子どもたちに配付し、充実した学校生活を送ることができるよう役立てます。ありがとうございました。

